

西っ子だより

力を出し切った運動会！

10月12日(土)さわやかな晴天のもと、秋季大運動会を開催することができました。

今年も残暑の中、熱中症対策をしながら、子どもたちは約一ヶ月間の練習を積み重ねてきました。練習が始まってからは、各競技、目に見てわかるように速くなったり、上手にできるようになりました。

大運動会当日は、多くの保護者や地域の皆さんにお集まりいただき、子どもたちの一生懸命な競技やダンスなどに大きな声援や拍手をいただきました。ありがとうございました。児童会のスローガン「全力+協力=笑顔」の通り、最後の種目「西っ子のきずな」まで得点は僅差でした。優勝も最後の種目で決まり白組でした。勝敗はあったものの、どちらも甲乙つけがたい立派なチームワークで素晴らしい運動会になりました。

たくさんの方々に元気と感動を届けてくれた子どもたち、ありがとう！そして、お疲れ様でした。

子どもたちを支え応援してくださった保護者の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。

運動会を通して、子どもたちはさらに成長しました。その今後の学校生活の中でより伸ばしていきたいと思えます。皆様、今後ともご協力のほどお願いいたします。



神楽の学習

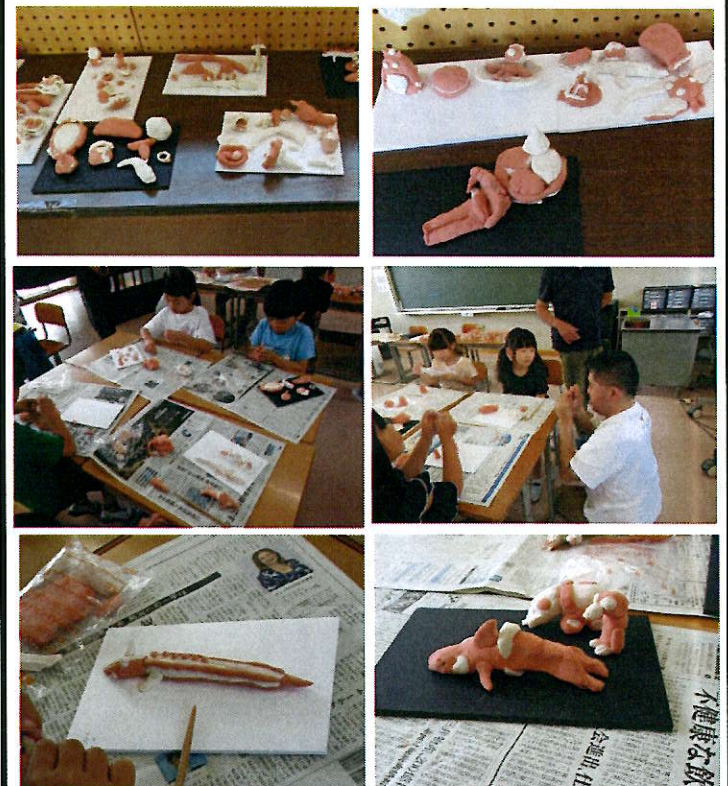
4年生が、9月26日(木)庄内神楽座長の長尾さんをお招きし、庄内神楽の歴史や十二神楽座のことなどのお話をさせていただきました。また、神楽の舞と楽の体験もしました。足さばきや太鼓のたたき方に苦戦しながらも、身近な文化の体験と学習を深めていきました。



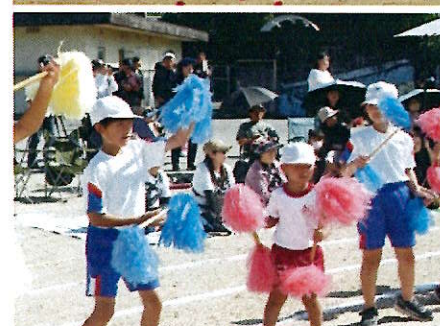
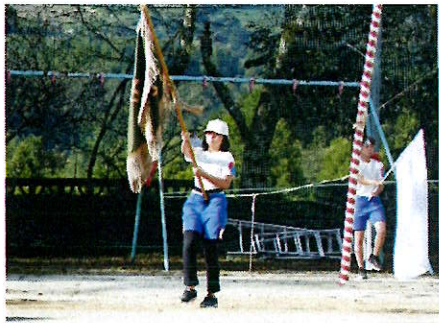
粘土で素敵な作品ができました

9月20日(金)に国東市国見町の陶芸作家中野マーク周作さん親子が来校して、1・2年生に紙粘土を使った造形教室を開いてくださいました。

普段使っている粘土とは手触りが違い、子どもたちは丸めてみたり引っ張ってみたりして感触を味わっていました。マークさんの作品をお手本にして作ったり、自分で想像した物を作ったりしながら、素敵な時間を過ごすことができました。子どもたち一人ひとりの感性が輝きました。



裏面に運動会の様子を少しですが載せています。ご覧下さい。



園児・児童の一生懸命な姿